

修
道
新
聞

特集号

富士屋の製服は
素晴らしい!!
制服の御相談は
各学校制服調製
富士屋制服店

無失点を通した強力バツク

第十六回国民体育大会のサッカーの部は十月九日から十月十三日まで五日間にわたり、秋田県由利郡仁賀保町の仁賀保中学校グラウンドで開かれた。本校サッカー班は戦前の予想通り、輝く全国制覇を成しとげた。

十月五日、午後十時三十分発の準急七浦で秋田に向け出発した。六日夜九時宿舎の仁賀保町の梅屋旅館に着いた。九日は、サッカーの部の開会式の直後に高知農校を粉砕し、次々と鶴岡工高、関西学院、藤枝東高、浦和市立を敗り優勝した。

台風の接近によって、第二日目は、グラウンドコンディションは最低であったが、これをものともせず本校の選手は自らの実力を餘す所なく発揮した。大體業を成しとげた選手は、十四日には十和田湖を遊覧し、十六日午後一時四十分着の急行安芸で帰京した。ブラスバンドの奏でる校歌を聞きながら駅前広場で大歓迎を受けた選手は、各新聞社、NHK、県庁、市役所などにあいさつを述べて、午後四時からは、全校生徒の歓迎会に参加し、大歓迎を受けた。

十月十三日午前九時、浦和
市立のキックオフで試合
は開始された。修道バツク
のL.H.森、R.B.板村が準決
勝戦で足を痛め、痛み止め
注射を打つての出場で多少
の不安も持たれたが、フア

前列左から	C F	菊田良男	後列左から	G K	坂井忠昭
R H	岡平勝郎	M N	森下信義	L B	菊崎賢
L H	森孝慈	C H	岡山良雄	S B I	中村勲
		R V	吉田浩	S B	小林英夫
				R B	板村正昭



第一・二・三・四各試合とも

第一試合

修道86200高知農高

予想通り修三の完勝に終わった。

からぬ事を発音する者、あるいは机を叩く者と、各人、一瞬平生の修道生とは思えぬほど冷静さを失っていた。このように全校挙げて喜びあった優勝について若山主将、晴山校長、岡島主事、石田先生、久保田監督、下村コーチに喜びをいれると述べてもらった。

遂にやつた
全国制覇

若山待久

久保田 和磨

た。
(主將)

10月13日の午前10時52分、第3限目に高校校舎の廊下で「勝ったノ、1対0」と、いう大きな声が響きわたった。それから約5分後校内放送が全校にこの事を知らせた。この放送で校内は、騒然となり3限目の授業はそこで進行不可能となった。手を叩く者、大きな声でわけのわ

サッカー優勝に思う 喜びの関係者

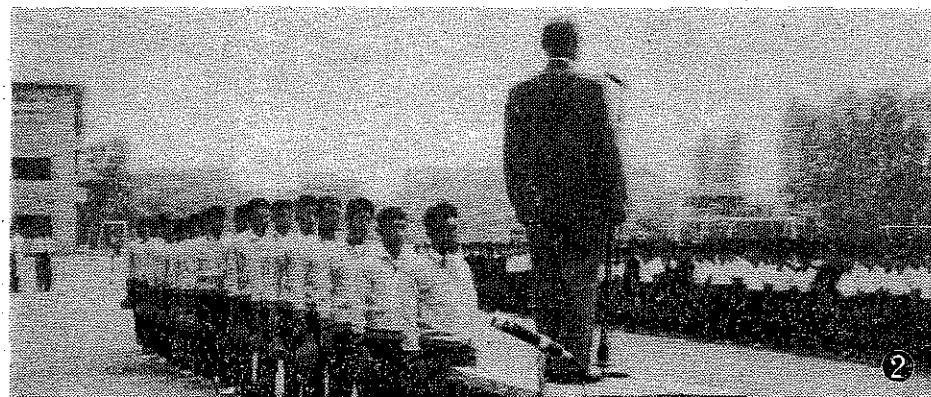
僕が中一の時サッカー班が全国制覇した。その時ある先生が「お前らは幸福だ、卒業まで二度とみられないかも知れない。よくおがんでおけ」と、その時「何くともそんなことがあったら自分らでかちえてやる」と心に誓ったものだ。そして五年前僕々も選手をむかえに八丁堀にいった時すばらしい行進をみて「わしも一度はやりたい」と決意を固めついにその意願をはたした。すばらしい壮行会のもと秋田に出発した。それ以後優勝するまで下村コーチ、久保田先生のいわれることを忠実に守った。我々の宿から一〇〇m行ったところにある雄大な日本海の荒波があった。これをなみなと広島でのスケールの小さな生活がいやになり、毎日毎日ながめさせてもらった。試合においては下村さんのいわれることを忠実に守ったので全試合優勝というかたちに終った。予想で修道は優勝候補四番手にあがっていた。それで気は案であつたが残念でもあつた。それが準決勝秋田・浦和のラジオ放送でアウンサンが「これが事実上の優勝戦だ」といつたのでついに爆発した。決勝戦の日「必勝」の意をもつて宿を出た。前半〇―〇後半吉田が一点いれるや否や全選手とびつて喜び、それ以後最後のホイッスルがなるまで泣きながら試合をし教室に入ると、三人づつだきついて男泣きに泣いた。我々はついに勝つた。日本一になった。修道の名を天下にとどろかした。

(王將)

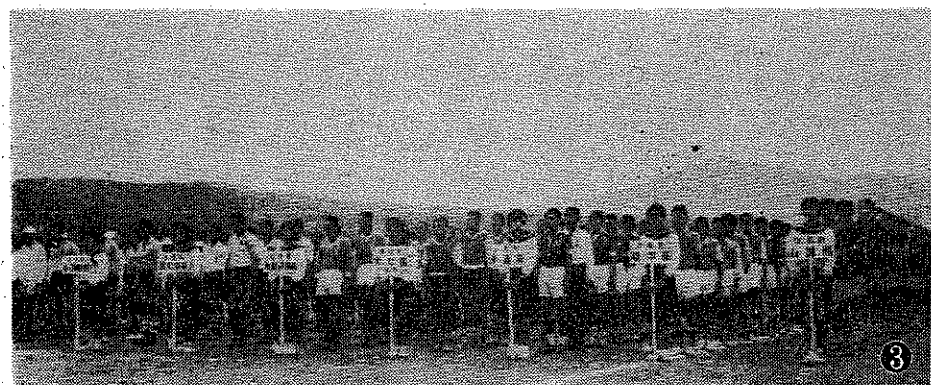
久保田 和磨

三年春、東洋工業から下村氏を迎えて技術指導を仰いだ。「己に力に克ち、友に克てこそ私もまた納えす激を飛ばした。誰もが樹を食いしはつて激しい訓練にぶつかつた。しかも周囲からの暖かい御前援も絶えず頂いた。かくて三六六年。久し振りに新人戦を勝ち取つた。そして遂に念願の団体優勝。サッポロはチームプレーである。選手の日常の団体生活の一挙一手一投足、こここゝが試合に通ずる。飲食、睡眠、休養など、十五人がすべて一体となって事を選んだ。選手は就つて走つて、蹴つて走つて思ひきりの力で戦つて勝つた。しかし主務や一年生の不眠不食の世話を忘れてはいけぬ。各方面からの激励の電報や手紙の有難さを身に泌みて感じている。選手自身の力もさる事ながら、こうした有形無形の御支援が優勝の要因となつた事を感謝している。この感謝の念、優勝の喜び、今日までの苦勞が、それらすべての感情がこみ上げて来て、こゝにはならない。や、と重寶の一つが果たされたい。

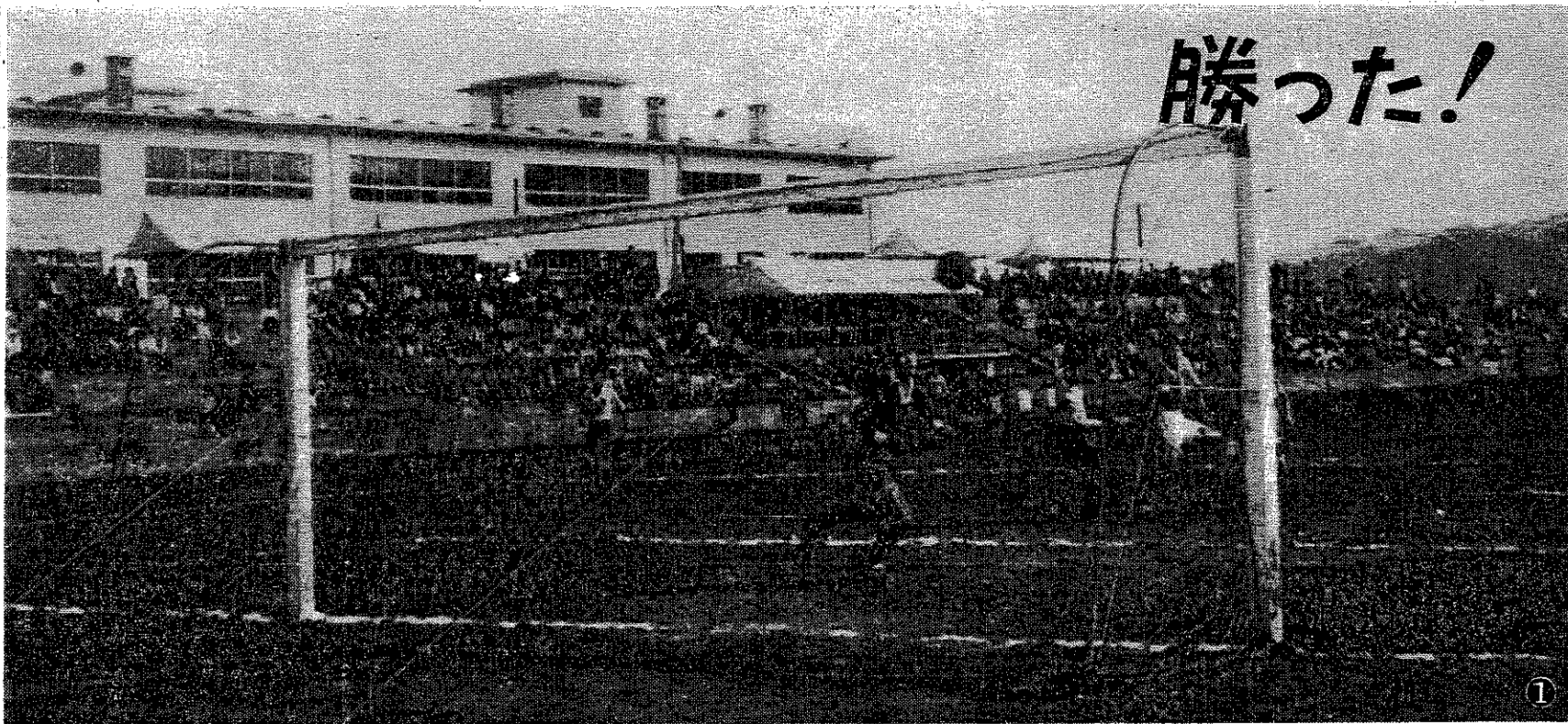
昭和 年度	年 度	
36 35 34 33 32 31 20 29 28 27 26 25 24 23 22 21	回	
16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1	場 所	
秋熊東富藤西東北海松仙広愛東福金東 田本京山校宮北道山台島知京岡沢京	優 勝 校	
修山浦清水藤修刈刈修明蓮浦修浦広大 道城和市立枝道谷谷道星崎和道和付湘 ④①①①①③②①②①①②①①①①	第 二 位	
浦秋広山山藤甲菲浦湘 和市田大陽陽枝？府／？？／？南 立商付陽陽東一崎和南	廣 島 代 表	
修広山山修國修修広國修修広 道大陽陽道泰道道大泰道道大 ⑥④③②①⑤②④③②①②①①①		



②



③



①

勝った!

すばりしかった 開会式

第十六回国体第一日の八日、秋田市八幡陸上競技場で開会式が行われた。秋田県民あげて協力したと言われるだけあって実にすばらしいものだった。
特に入場式前に行われた、市内各中・高校の生徒による数連隊行進、ダンスなど団体運動のすばらしさが余すところなく眺められた。天皇・皇后両陛下も心から満足されていたようだ。

運動と学問(音楽)との両立

サッカー部の選手はみんな音楽の才能にめぐまれている。たつた冊の音楽の本がひびきで宿舎は音楽のムードがあふれていた。試合前日の全員の時に歌った森、小林コーラスグループは(曲は小さな悪魔)、まさにクロウトなもの。
久保田先生もしばしばとりとされていた。下村コーチのたぬきの歌もおもしろかった。

写真説明

- ① 吉田決勝のシュート。決勝戦の後半十一分浦和市立のバックを振りきってゴール左隅にクリーンシュート。
- ② 全校壮行式。どの顔も決意に満ち溢れている。
- ③ 開会式。九日サッカーの部の開会式が仁賀保中で行われた。(後方は鳥海山)
- ④ 行こうぜ。第一試合開始直前の選手表情。
- ⑤ 処置なし。第一試合の八分目。敵のキーパーの何ともいえない顔。
- ⑥ 泥中の戦い。第二試合は全くの悪コンディションである。



④



⑤



⑥



春がき○春がき○野にもき○……
「と可愛らしい声で歌い始めた。みんなははくポカンとしていたが、ようやくその意味を解して拍手のあらし。「やはり修道出身だあって頭がちょっと良い。」とは影の声。

まんがにほれた 男達

「ゼンコクヲシ
ビラセ」
決勝戦に近づくにつれて電報の数が増していった。家族、友達、学校、先輩その他各方面からの電報があつたが、その中から傑作を拾ってみると、見出しの三年五組からの外に次のようなのがあつた。「クワイイチハナスナチ」「フジエヲカモニセヨ」「デカ

こぼれ話

試合の終わったあとは、これといつてすることのない選手は小学生向きのまんがを讀むことによつてひまをつぶしていた。その読まぶりはすごいもので、横に二三冊重ねて置き、たまに小説を讀んでいた。

決勝戦の前日と 当日の試合前

明日は決勝戦という日が遂に来た。けれども選手は落ちついたもので、平生と少しも変わらなかつた。前日の晩のミーティングでは下村コーチから「君達の平生の力を出せば絶対に勝てる」とまた久保田監督の「悪くても一位だ。しかし一位と二位では格段の差がある」という言葉をきいた。

サイン攻めに会 う

要はまたみた全国制覇を成しげたあと、いつものように控えでユニホームを着替えている所、思わぬ人がやってきた。地元仁

- ⑦ ヤレんワイ。第二試合のハイきれない。
- ⑧ 表彰式。賞状を受けるのは若サイン攻め。ニヤニヤして堂上げ。どの顔も喜びで一杯イレブン。
- ⑨ 栄冠涙あり。この喜びの感涙前歓迎会。全国制覇の感激
- ⑩
- ⑪
- ⑫

シ
る。最後のホイッスルが鳴った。その場にバツリ倒れる。そんな悔いのない戦いをせよ。この話が、八時半には全員寝床にもぐりこんだ。そしてすぐに深い眠りについた。

て電報の
からの電
ら操作を
三年五組
が必勝の
るエネルギーをもくもくと食べていた。前日の試合中に負傷した「デカ」板村のバツク陣も元氣そう

話

だ。八時過ぎに宿を出てグラウンドに着き、試合前の軽い練習に汗を流した。しかし森、板村の負傷は意外に重く、両人とも痛み止めの注射を打って試合にのぞんだ。

サイン攻めに会
う
夢にまでみた全国制覇を成し遂げたあと、いつものように控え室でユニホームを着換えている所に、思わぬ人がやってきた。地元仁賀

閉会式が済んで大急ぎで旅館に帰り、荷物をまとめて駅に出た。そこには地元仁賀保町の人々が沢山見送りに来ている。駅前では仁賀保中のフラスバンドが「若い力」「秋田真臣の歌」「ドンパン節」を演奏して本校の偉業を祝福した。汽車が駅に着いて選手が乗りこむと、フラットホームには人が鈴なりの有様。

五色のテープが色あざやかに渡され、選手みんな大感激。汽車もわざわざ停車時間を延長したり、まさに一修進高校サッカー万才

⑦ ヤレンワイ。第二試合のハットタイム。これではやれきれない。

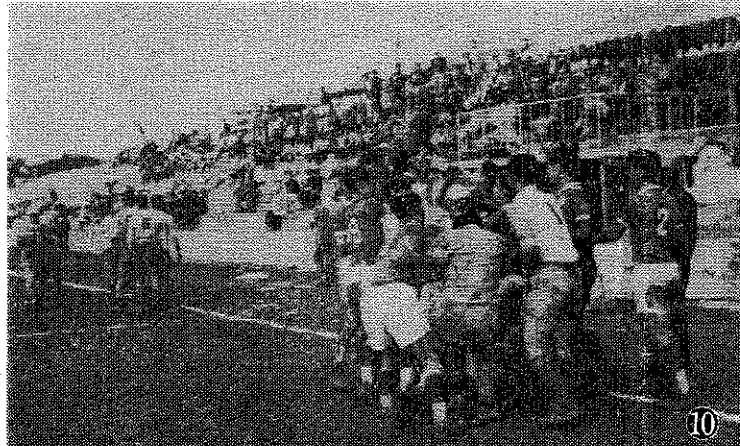
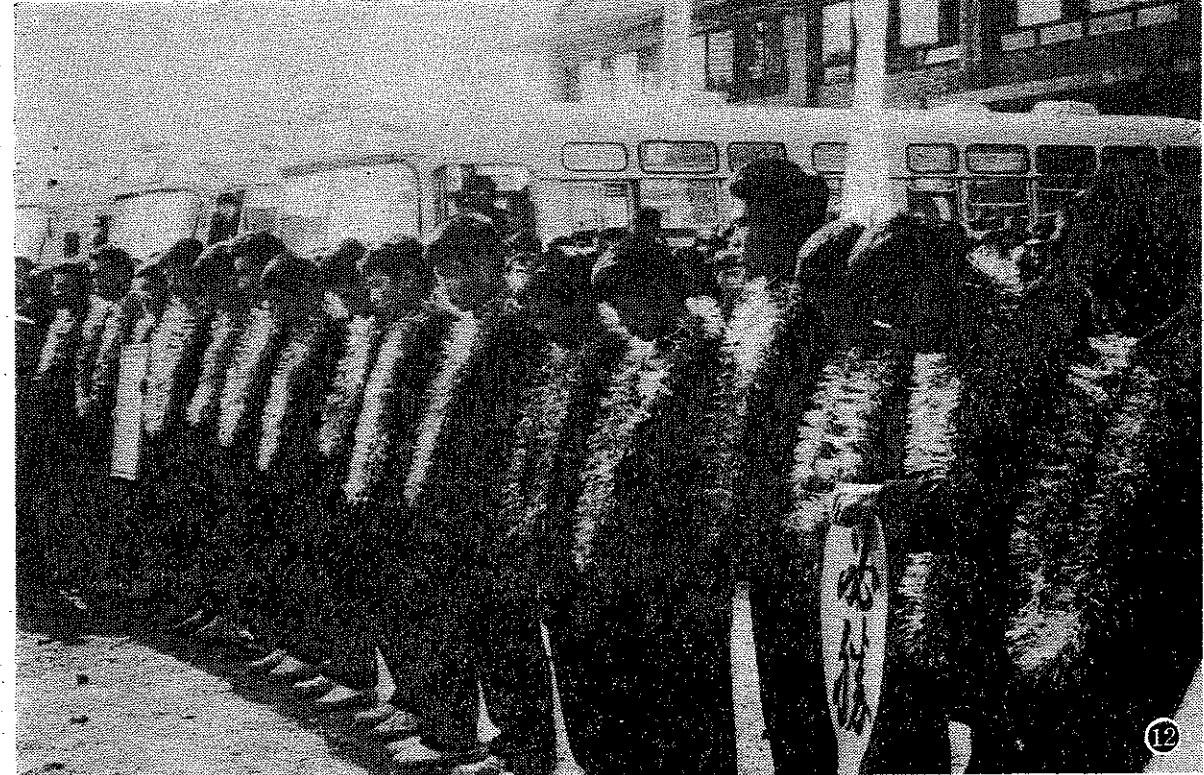
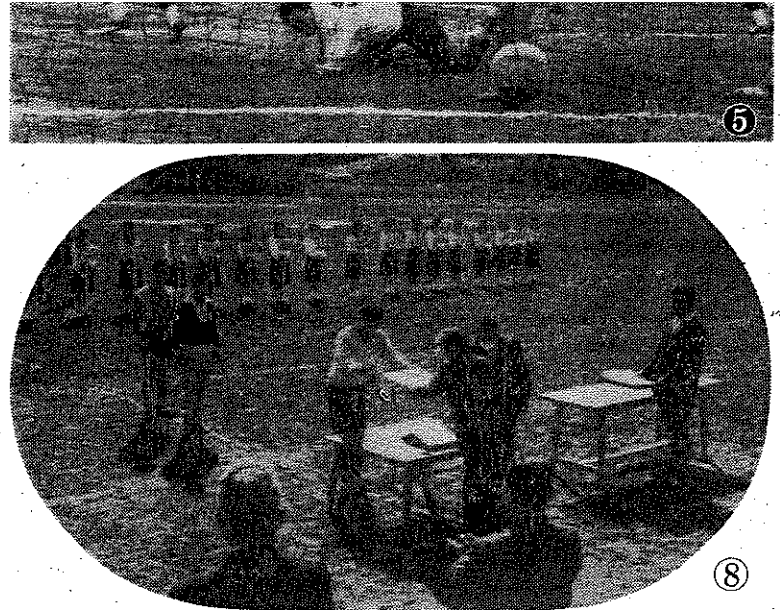
⑧ 表彰式。賞状を受けるのは若山主将。

⑨ サイン攻め。ニヤニヤしてこれに応ずる。

⑩ 堂上げ。どの顔も喜びで一杯。向こう側は敗れた浦和イレブン。

⑪ 栄冠涙あり。この喜びの感激。

⑫ 駅前歓送会。全国制覇の感激はまさに最高潮。



豆知識 時計とは時間の流れを空間の距離に移して時刻を保存する機械である 技術と信用を誇る店 山下時計店 金座街TEL②3222	活版・出版・平版 原色写真印刷 教科書・学校新聞 諸帳簿・製本 文化印刷株式会社 社長 三上 似 壠 広島市舟入仲町電車通り 電話 西3-5151(代表)	各社レコード 在庫豊富 マルタ 広島・本通り TEL ②7328	毎日一個食べよう さくらやのパン 広島市下流川通り TEL④0356	向学の秋！ 学生用万年筆 有江商店 広島市本通り二丁目 TEL②3535
--	--	---	---	---

	制服な ト	生徒募集 (入学随時) 英語個人指導 英会話 英文タイプライター	和洋絵 絹糸	ヒロシマ 銘国 お国 ひろ ろし ま	近代的家庭 サンウエーブ 日曜大工 学校用工作 料理店丁	ポシ学 スヨル生 トダ 広島
--	-------------------------	--	-------------------	---	---	---